

ともかわさきパラアートニュース

第23号 令和4年3月発行

<2022年マルイファミリー溝口インクルージョンフェスティバル>

丸井グループが取り組むインクルーシブで豊かな社会を目指す“インクルージョンフェスティバル”が今年も2月28日（月）から3月6日（日）までの開催期間で溝口ノクティ2のマルイファミリー溝口店内で開催されますが、今年もともかわさきパラアート振興基金もお声がけをいただきましたので参加してみました。ともかわさきとしてはパラアート振興基金と事務局分室で「パラアート絵画展」と「心のふれあい製品展」を3月2日（水）から13日（火）までの期間マルイファミリー溝口店5階で展示しました。



<まちかどパラアート展雨天中止>

ともかわさき「まちかどパラアート展」が3月19日（土）に川崎区の大師公園で開催される予定でした。これは大師公園のパークマネジメントに関わるイベントに参加する形での川崎区で初めて開催する「まちかどパラアート展」になるはずでした。展示する絵画も川崎区にある障害福祉関係事業所へ絵画の展示参加の案内をお送りして、なるべく多くの方のパラアート絵画を展示するようにすすめていましたが、**雨天中止**となりました。野外展示の難しさを痛感しました。しかし、3月26日（土）幸区役所で「まちかどパラアート展」を予定しています。これは幸区の区制50周年イベントへの参加要請をいただいたものです。区制記念ということで、ともかわさきの幸区内事業所「どりーむ」の絵画を中心に準備しています。雨天中止にならないように

<委託絵画教室アトリエひらま>

令和3年度パラアート推進公募型事業の委託を公益財団法人川崎市文化財団から受託して令和3年7月、11月、12月、令和4年1月、2月の5回開催しました。新型コロナウイルス拡大の影響もありましたが障害のあるなし、年齢にとらわれず多くの皆様に参加いただきました。

参加者アンケートでは、質問:教室に参加してどうでしたか?に「おもしろかった」がなんと100%でした。「おもしろかった」感想を記入してもらいました。

「全体のふんいきがみんな自由でとてもよかった」「いろいろな色があったりしてキャンパスに色を塗ったり混ぜることがおもしろかったです」「嵐をテーマにして描いて楽しかったです。また参加したいです」「色で線を描いたり、トラを塗って楽しかったです」「いい絵が描けた」「2回目でしたが、いつも子どもたちの発想の豊かさに刺激されています。私ももっと想像を広げられたらと思います」「楽しかったです」「絵の具、大平さんのパーカー」「みんなのアート作品を見れて楽しかった」「わからないけど楽しかった」「楽しかった」「笑っていたところ」「絵をかくこと」「絵を描くことができ楽しかった」「みんなで協力で絵ががんばってた」「自由に描くことができたのしかったです」「絵が大好きで絵をかくのがとてもたのしかったから」「一人ひとり楽しそう作品を作っていてアットホームな雰囲気でした」「久しぶりに日常を忘れてイメージをひろげることができて楽しかった。また参加したいです」「たくさんの方と一緒に空間で絵を描くってすごくたのしいですね、あつという間でした」「色を塗ったり絵をかくことが面白かった」「キャンパスに描く事ができたので楽しかった。飾れる!と喜んでいました。また参加します」「またやりたいです」でした。



2月末に事業完了報告書を文化財団に提出しています。

3月16日(水)には事業の報告会がリモートで開催され「ひらま」から参加しました。

<パラアート活動の共有へ>

新年度に向けて川崎市内でパラアート活動をされている団体や法人にお声掛けをして、各団体・法人の活動内容が共有され更なる活動の励みになるように情報交換の場として「(仮称)川崎パラアート活動団体連絡会」の設立への賛同と参加の案内を行いました。

川崎市内で活動されている Colors 展 2022 参加の10の団体・法人代表に3月初めにお送りしています。どのくらいの皆さんに参加いただけるか。ちなみにオブザーバーとして、川崎市市民文化局市民文化振興室と公益財団法人川崎市文化財団にもご参加いただけるようお願いしております。